



櫻 隆司 議員

道路整備について

旅行村線の延伸について

【問】平成15年から工事がストップしているが延伸する考えは。

【答】今後、道路の役割や課題を整理するとともに、飛騨民俗村の再整備計画も考慮し、早い時期に方針を固めていきたいと考えている。

無電柱化推進法を受けて市の推進計画を策定する考えについて

【問】災害の防止、安全で円滑な交通の確保や良好な景観形成を図るため、積極的に推進計画を策定する考えは。

【答】国で低コスト手法の検討として「小型ボックスの活用、電線の直接埋設」等の実験・検証を行い、マニュアルの策

定を行うこととされている。これらを踏まえた上で、防災面や安全な歩行空間の確保、観光都市としてより良い景観形成を図るために、無電柱化推進計画の策定について検討を行ってきたいと考えている。

杉正鉄工所交差点（山田町地内）に信号機を設置する考えについて

【問】同交差点は交通量も多く、子ども達の安心安全を確保するため信号機を設置する考えは。

【答】接続する道路の幅や改良等が必要であり、現状では考えていないが、地域住民からの根強い要望があることから、国・県に対して信号機の設置要望を続けてまいりたいと考えています。



渡辺 甚一 議員

新ごみ焼却場候補地の決定はいつか？

新ごみ焼却場候補地の決定はいつか？

【問】建設候補地の地元である三福寺町内会は、一回目の説明会の後、対策委員会を立ち上げ、全戸にアンケートなどを取るなど、市からの協議を真摯に受け、苦渋の決断として、条件付きで同意する事に決めた。市はどう受け止めているのか。

【答】苦渋の決断を大変重く受け止めている。**【問】**ごみ焼却処分場周辺を仮称「環境特別指定地域」として、除雪を5cmからできないか。

【答】除雪基準については、現状を維持する。多くのごみ搬入車両が通行することから、効果的な除雪に努める。**【問】**新ごみ焼却場施設の排気ガス基準を、

国の基準値ではなく、もっと厳しい独自の基準値にできないか。

【答】独自基準を設けることは、仮称「ごみ処理施設建設検討委員会」で検討する。

【問】東山台町内会がごみ焼却場が近づくことに心情的に負担を感じているが、部分的な変更ができないか。

【答】すべての地元町内会から回答をいただいていない。今は、現計画でご理解頂けるようお願いしていく。

【問】候補地発表から3年4か月以上経っている。建設地を決定する時期が来ているのではないか。

【答】地元の皆様のご意見を拝聴し、早く建設地の決定ができるよう努める。



溝端 甚一郎 議員

まちづくりは市民が主役

まちづくりは市民の意識醸成から

【問】会議に傍聴できる広報が必要では。

【答】地域住民の皆さんが傍聴できる機会を働きかける。**【問】**総会は意見交換会の場にすべきでは。

【答】総会では、多くの市民が発言できる機会を働きかける。**【問】**まちづくりは町内会の活力を重点的に活かしては。

【答】協議会と緊密な連携をとりながら、啓発に努めることで、醸成を図りたい。**【問】**まちづくりのハンドブックの配布を。

【答】ハンドブックの作成は予定していないが、若者の研修やフォーラム等を行っていききたい。**【問】**評価、改善を取り

入れた指導を。**【答】**必要性について全地区で取り組めるよう支援する。

【問】地域を知り、人を知る取り組みを。

【答】全職員が地域に向き、まちづくり実現のために、皆さんと意思を共有し、お互いの顔が見えるまちづくりを進めたい。

【コミュニティスクールの導入の考えは】**【問】**役割を果たす体制づくりの確立は。

【答】学校・家庭・地域が一体となって仕組みを創り、地域ならではの特色ある学校づくりを進めたい。**【問】**地域とともにある学校づくりは。